

陸上自衛隊仕様書	
陸上自衛隊早来分屯地で使用する電気	仕様書番号
	4
	作成 令和6年1月26日
	作成部隊等名 安平弾薬支処 総務科営繕班

## 1 総則

この仕様書は、陸上自衛隊早来分屯地で使用する電気について規定する。

## 2 概要

### 2.1 需要場所

北海道勇払郡安平町東早来 陸上自衛隊早来分屯地

### 2.2 業種及び用途

官公署（照明及び動力）

## 3 製品に関する仕様

### 3.1 供給電気方式等

- 供給電力方式：交流3相3線式
- 供給電圧（標準電圧）：6,600V
- 計量電圧（標準電圧）：6,600V
- 標準周波数：50Hz
- 受電方式：1回線方式
- 蓄熱式負荷設備の有無：なし

### 3.2 契約電力、予定使用電力量

- 予定契約電力：130KW  
(ただし、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。)
- 予定使用電力量：382,300KW  
(月別の使用予定量は付紙のとおり。)

### 3.3 使用期間

令和6年4月1日0:00 から 令和7年3月31日24:00

### 3.4 電力量等の計量

- 自動検針装置：無
- 電力会社の検針方法：訪問検針または電力計からの電波受信による検針
- 電力量計構成：大崎電気工業株式会社  
変成器付複合計器（時間帯別・精密級）  
型式 AP3EM-R

### 3.5 需給地点

需要場所における陸上自衛隊の敷設した第1号柱上の区分開閉器電源側の接続点

### 3.6 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

### 3.7 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

## 3 その他

- a) 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しているため、使用期間中は100%を保持する予定。
- b) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。
- c) 各月の電気料の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料調整、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとする。
- d) 入札価格の算定にあたっては、力率100%とし、燃料調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しない。

## 早来分屯地月別使用電力量実績

年	月	最大需要電力 (KW)	使用電力量 (KWh)	平日使用電力量 (KWh)	休日使用電力量 (KWh)
R 5	1	130	57,068	37,106	19,962
R 5	2	124	46,140	33,396	12,744
R 5	3	107	39,488	29,640	9,848
R 5	4	96	32,983	23,659	9,324
R 5	5	88	28,175	18,231	9,944
R 5	6	109	28,790	22,772	6,018
R 5	7	89	28,800	20,093	8,707
R 5	8	89	26,183	19,549	6,634
R 5	9	113	26,843	20,048	6,795
R 5	10	89	29,886	22,061	7,825
R 5	11	116	39,533	28,224	11,309
R 5	12	130	48,337	34,698	13,639
	計		432,226	309,477	122,749

## 早来分屯地月別予定使用電力量

年	月	使用電力量 (KWh)
R 6	4	30,000
R 6	5	25,500
R 6	6	26,000
R 6	7	26,000
R 6	8	23,500
R 6	9	24,300
R 6	10	27,000
R 6	11	35,800
R 6	12	43,900
R 7	1	48,200
R 7	2	38,900
R 7	3	33,200
	計	382,300

## 特定電源割当証明書様式例

〇〇年〇月〇日

### 特 定 電 源 割 当 証 明 書

●●●●  
〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇 印

〇〇年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。  
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号           〇〇〇〇  
需要施設名           〇〇〇〇  
需要施設住所         〇〇県〇〇市〇〇  
契約電力             〇〇〇〇kW

2 供給期間

〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再生可能由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再生可能比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再生可能電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	証書番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計 (kWh)					

総計 (kWh)

## 特定電源割当計画書様式例

○○年○月○日

特定電源割当計画書

●●●●  
○○ 〇〇 様

○○県○○市○○  
 株式会社○○○○  
 代表取締役 ○○ 〇〇 印

○○年度に以下の通り●●●●に電力を供給することを計画する。  
 また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、●●●●に移転する計画である。

1 需要施設名等

需要施設名                   ○○○○  
 需要施設住所               ○○県○○市○○  
 契約予定電力               ○○○○kW

2 供給期間

○○年○月○日～○月○日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再エネ由来電力量の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳

1 再エネ電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
○○発電所	○○県○○市○○	水力	○○
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量
○○発電所	○○県○○市○○	太陽光	○○
合計 (kWh)			

総計 (kWh)
----------

※計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること